【校長先生便りです！ガレージは在籍したバンド名です。】

ガレージ通信

夢・進路相談室便り 第6号
三条市立下田中学校
TEL 46-2020
FAX 46-2036
令和6年12月23日(月)発行

寒い『冬休み』は、体調維持が最も大切！！

～よく学び、よく食べ、よく眠る！！～

日本全国中学(高校)冬休みは、受験に向けた大詰めで、気の休まらない日々が続きます。安心するには、落ち着くためには、家庭学習をやればやるほどに、「安心」できて、落ち着いて、充実した冬休みが過ごせます。

また寒いこの時期は、体調維持管理が、最も重要です！しっかり食べ、しっかり学び、しっかり眠り、2週間もある冬休みのリズムを確立しましょう！前回夏休み前にもここで紹介しましたが、やはり次の二点がお勧めです。

- ①部活同様、「練習試合」つまり「自分一人模擬試験」を家で、冬休み中に二回は実施する！
(学校や書店で販売されている「入試過去(予想)問題集」を購入し、入試日程に合わせて実行)
- ②教材(3年「ま☆ナビ」2年「シュートク」1年「教科書ワーク」)を3回やる。2度間違った問題は丸ごと教科別ノートに書き写し、それが自分オリジナル「弱点補強」ノートになる。

この弱点ノートは、その後の定期考査や確認テスト(模擬試験)にとっても役立ち、テスト当日の寸前まで見直しが手軽に、手元で、繰り返し短時間に復習が出来ます。

新潟県の高校入試英語問題は、「日本一長い長文読解問題」と言われています。教科書本文とは、比べ物にならない45～50行の長文です。会話文と論説文の二大長文が出題されます。長文は、約12分～15分程度で解かなければなりません。1日1長文、初見問題を時間設定してやろう。慣れてくると「本文内容」とは関係なく、(もしくは本文理解できなくても)1問1答で、単独で解ける「文法問題」が、幾つもあることに気づきます。

英語学力の根源は、「音読力」です。教科書やワークの長文をしっかりと読めなければ、英単語は書けませんし、正しく訳すことができません。長期休業中こそ、家で声に出し長い英文を読み込もう！

入試の出題構成は数十年全く変わらず、大きく4問の出題です。()内は、解く制限時間の目安です！

1問目リスニング(11分) 2問目会話文(12分) 3問目四文英作文(7分) 4問目論説文(15分) 計45分
で、残り5分を見直し時間に充てて、トータル50分で完答(無答がないように!)します。

さあみなさん、『14日間』もある寒い、長い、雪深い冬を熱い、厚い、「よく学び、よく食べ、よく眠る」冬休みにしてください！家の大掃除などお手伝いも忘れずに！ *I hope that your dreams will come true !!*

三条市立下田中学校 校長 小熊 哲也

冬休み中に大切なこと三点!!

①不要不急の外出を避けて学習時間を確保！ スマホは勉強部屋に持ち込まず、親に預けよう！

②手洗い・うがい・顔洗い！感染症予防に努め、体調を維持管理することで寒い冬を乗り越えよう！

③「いろいろ」やるより「同じ教材」(3年「ま☆ナビ」2年「シュートク」1年「教科書ワーク」)繰り返す！

◎校長先生一言アドバイス；「大晦日&お正月は、楽しくのんびり過ごしましょう♡」です◎

～ Maintaining your physical condition is the most important thing! ～